

アドビシステムズ社が パブリッシングの第3の波に対応する新たなビジョンを表明

ソフトウェアのリーダー企業として、戦略的パートナーと共同で
“ Network Publishing ” を発表

米国カリフォルニア州サンノゼ発(2000年10月31日 X NASDAQ : ADBE): Adobe Systems Incorporated (本社: 米国カリフォルニア州サンノゼ) は本日、時間や場所、機器にかかわらず、視覚的に豊かでパーソナル化されたコンテンツを入手可能にする、新時代のパブリッシングに関するビジョンを発表しました。サンノゼで行われた記者会見で、Web、印刷、およびダイナミックメディア・パブリッシング・ソフトウェアのリーダーである同社は、この新しいカテゴリを「Network Publishing」と名付け、このビジョンが新しい技術、サービス、および戦略的提携を通じて、いかに同社とパブリッシング産業全体の成功に貢献するかについて説明を行いました。また、Art Technology Group(ATG)社、HP、Interwoven社、Nokia社、およびRealNetworks社からのサポートも発表しました。

アドビシステムズ社の社長であるブルース・チゼンは、「Network Publishingにより、コンテンツの作成、管理、および配信方法が劇的に変化します。Network Publishingはインターネットを活用し、デスクトップ・パブリッシングと従来のWebパブリッシングに続く第3の波となるものです。ユーザが望む場所で、すなわちWebページ、プリンタ、携帯電話、携帯機器、PC、インターネット機器などのどこであろうとも、管理と配信を確実に行うことのできる、視覚的に豊かで内容の充実したコンテンツを作成する時代が到来したのです」と述べています。

Network Publishingにより実現される新しい世界では、コンテンツは個人またはグループによって1度だけ作成されれば、使用する機器にかかわらず思い通りの表示が可能となります。消費者はそのコンテンツをどこからでも見ることができ、必要に応じて保存したり、他の場所への転送、印刷などを行えます。

Network Publishingにおけるアドビの役割は、Adobe® Photoshop®、Adobe Acrobat®、Adobe Illustrator®、Adobe InDesign™、Adobe FrameMaker®、Adobe Premiere®、Adobe After Effects®、Adobe LiveMotion™、Adobe GoLive™ など、視覚的に豊かなコンテンツを作成するための優れたソフトウェアをさらに進化させ、統合し、拡張することです。アドビのソフトウェアによって作成されたコンテンツには将来、管理、配信、表示を行うためのメタデータによるタグが付けられます。

アドビは、Extensible Markup Language (XML)、Adobe Portable Document Format (PDF)、Scalable Vector Graphics (SVG)、Synchronized Multimedia Integrated Language (SMIL)、WAP 機器用の Wireless Markup Language (WML)、iモード用の Compact HyperText Markup Language (cHTML) など、Network Publishingのベースとなる業界標準規格を引き続き支持していきます。

Gartner 社 副社長 兼 リサーチ・ディレクターの Rita Knox 氏は、「ユーザの間には、コンテンツを作成し、それを特定の情報ニーズを満足させるべく、いつでも、どこへでも再利用できる、パブリッシングのためのアプリケーションやプロセスへの期待が高まっています。従来の作業の流れは、急速に過去のものとなりつつあります。Web によって、コンテンツの柔軟性に対する人々の期待が高まりました。内容とその表示方法は、コンシューマが実際に情報を必要とする最後の瞬間に、合成され、あるいはひとつにされるべきなのです。このような情報処理を Web 上で行えるということは、まったく新しいタイプのアプリケーションが出現したことの証拠となります」と、述べています。

業界リーダーとの提携

アドビはこの Network Publishing のビジョンに対し、業界をリードする企業からのサポートを集めました。ATG 社、HP、Interwoven 社、Nokia 社および RealNetworks 社の経営陣が、Network Publishing におけるそれぞれの役割について討議しました。

ATG 社の社長 兼 COO、Paul Shorthose 氏と Interwoven 社の社長 兼 CEO、Martin Brauns 氏は、コンテンツ作成から管理、そして配信に至るまで、企業における Web 関連作業フローを合理化するためアドビと協力することを発表しました（別途リリース参照）。

HP の Imaging and Printing Systems 部門社長である Carolyn Ticknor 氏は、常時接続によるインターネットベースのサービスを提供する Web に接続する情報機器（information appliance）に関する同社のビジョンの正しさを、Network Publishing が補強することを語りました。

Nokia 社の執行副社長である Anssi Vanjoki 氏は、いかにしてコンテンツがあらゆる機器に配信され、最終的にはすべての情報にどこからでもアクセスできるようになるかについて説明しました（別途リリース参照）。

RealNetworks 社の会長 兼 CEO、Rob Glaser 氏は、ブロードバンド化によって可能となる豊かなメディア配信を実現する、強力なストリーミングメディア・ソリューションを開発するため、アドビと戦略的提携を行うと発表しました（別途リリース参照）。

プロフェッショナルクリエイターのための Network Publishing

アドビはまた、新しいオンライン・クリエイティブ・デザイン・ネットワークである、Adobe Studio™ を発表しました。Adobe Studio は、プロフェッショナル・クリエイターが制作プロセスを着想し、生産性を向上し、また新たなビジネスチャンスを開拓できるよう、コンテンツ、コミュニティ、ツール、およびサービスを提供します。Adobe Studio では、制作グループは、Web 上のホストサーバに置かれた革新的なアプリケーションを使用して、プロジェクトの管理や、安全なファイル共有と配信、プロジェクト・レビューのコーディネートなどを行うことができるため、IT への投資を行なうことなく、共同作業を合理化することができます。

Adobe Studio (www.adobestudio.com) は、2001 年第 1 四半期に開設の予定です。Adobe Studio による共同作業サービスは米国およびカナダにおいて、ユーザ 1 人当たり月額 39.95 ドルで利用できます。作業チームについては割引料金も設定されています。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、1982年に創立された、米国カリフォルニア州サンノゼに本社をおくソフトウェア会社です。これまで、Webおよび印刷、出版分野において定評のある様々なソフトウェアソリューションを提供し、多くの業界賞を受賞してきました。その優れたグラフィックデザイン、イメージング、映像動画、そしてオーサリングのためのツールは、あらゆるタイプのメディアにおいて豊かで視覚効果あふれるコンテンツの制作、出版、配信を可能にします。アドビシステムズ社は米国を本拠とするパーソナルコンピュータ用ソフトウェア会社中第3位で、1999年の年商は10億ドルを超えています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Webサイト www.adobe.co.jp でご覧いただけます。